

# 第15期新体制でスタートしました!

(H30年6月~H31年5月)

## 新体制組織



社長室室長取締役  
中村 大輔



専務取締役  
中村 悟志



代表取締役社長  
中村 雄三



整備統括部部長  
松橋 寿夫



輸送統括部部長  
金子 浩



営業統括部部長  
木戸 竜一



整備部部长  
飯野 勝広



輸送統括部副部長  
倉庫部部长  
福井 威士



総務人事部部长  
丸山 隆



通信販売部部长  
桜井 道



貸切部部长  
堀川 貴文



集配部部长  
角野 司

第15期を新しい体制でスタートします。「光陰矢の如し」の言葉もありますが本当に一年が早く感じる昨今。弊社も創業から18年、法人になって15年、まだまだかけだしで若い会社です。弊社の社員の平均年齢は35歳ですが幹部社員は写真の通り白髪が増えた人、髪が寂しくなってきた人、カツラでごまかしている人など昔から見ると「皆、歳がいったな」と感じます。小生が皆さんに、ご苦労をかけているのだから思いながら小生に付いてきてくれた事を感謝しております。小生も以前は色々他を意識して格好をつけたアドバルーンを掲げましたが、そんな事をやっている様ではまだまだ未熟と悟りました。創業時の原点に戻り、また若い世代の考え意見も取り入れワーク・ライフ・バランスの取れた評価される会社を目指したいと思います。

現在社員も100名を超え業務委託者を入れると170名責任も重くなりました。仕事も多様化し厳しい環境が予想されますが経営計画を確実に実行しながら法令の遵守、安全性に積極的に取り組み「社員満足」「顧客満足」を目指して今期も全社員一丸となり頑張りますので宜しくお願い申し上げます。

代表取締役社長 中村 雄三

# アクティチャレンジ新聞



発行元: アクティチャレンジ  
編集: 中村 大輔  
金子 浩  
山口 修一  
澤田 聖恵子

お問い合わせ  
info@acty-challenge.com

ISO 9001 認証取得事業所



http://www.acty-challenge.com/

株式会社 アクティチャレンジ

物流の明日へ。  
Tomorrow of distribution

本社 〒321-0152 栃木県宇都宮市西川田6丁目6番21号  
TEL028-680-6411 (24時間年中無休)

配送センター 〒321-0112 栃木県宇都宮市厚板町656番3  
TEL028-656-0501

整備工場 〒321-0112 栃木県宇都宮市厚板町700番4  
TEL028-656-4342

事業内容 商品・回収品の輸送・配送運搬、ルート便、買切便、チャーター便、トラックレンタカー他  
サポートエリア 関東(栃木県、茨城県、群馬県、埼玉県、神奈川県、東京都、千葉県)または関東近県をはじめ、日本全国へ展開中



5月18日弊社のお取引先であるスナックフード・サービス株式会社7月1日よりカルビーロジスティクス株式会社(社名変更予定)様の方針説明会が全国の協力会社が集まって金沢市で開催されました。松元社長より弊社社長に、ドライバー2名に対しての感謝状と目録を頂きました。会場の大きなスクリーンに弊社の名前が入ったトラック、二人のドライバーの顔写真が映し出され突然のサプライズでびっくりと感激。2月の北陸地方の豪雪により物流がストップ。業者が敬遠する中、弊社から高久育大社員と小林有里社員が豪雪にもかかわらず北陸方面の配送に協力した事が評価され表彰されました。弊社は宇都宮まちづくり貢献企業に認定されていますので、今後も市内の企業と連携し、少しでも皆様のお役に立てるように頑張っていきたいと思えます。

貸切部部长 堀川 貴文

表彰

スナックフード・サービス株式会社様より



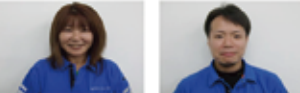
株式会社アクティチャレンジ様



皆様のお力添えに  
大変感謝いたします。  
ご協力いただき  
誠にありがとうございました。

ご支援ありがとうございました

株式会社アクティチャレンジ  
小林 有里 様 高久 育大 様



フォークリフト安全講習会

日本通運株式会社様のご協力の下、5月9日・10日の二日間にわたり上三川倉庫内にてフォークリフト安全講習会を開催しました。東京の物流管理部から2名の方にお越し頂き、フォークリフトに乗車する弊社社員14名が参加してご指導頂きました。

日々何気なく乗っているフォークリフトですが、基本動作を疎かにすると貨物及び建物施設の破損はもとより、すぐに人命に関わる重大事故に繋がるといふこと、そして事故件数は自動車より少ないものの、フォークリフト事故では死亡する確率が高いということを教えて頂き、スピードよりも安全第一を再確認でき良い機会になりました。

貴重な体験をさせて頂きましたが、それが今後の業務に活かせるよう責任者と社員一人ひとりがフォークリフト事故を防ぐという強い意志を持って日々の業務に当たっていききたいと思います。お忙しい所携わって頂いた皆様有難うございました。

集配部部长 角野 司



# たけちゃん

第79回  
作: 木戸竜一



最近めっきり雑誌を読まなくなりました。最近と言っても、定期的に雑誌を購入していたのは大学時代ぐらいまでなので、それ以降は気になった雑誌をコンビニで立ち読みするぐらいで、なかなか買うまでには至りません。さらにスマートフォンなどの登場によりインターネットで情報を得る機会が格段に増えました。そんな中で読みたい雑誌はあったのですが、コンビニで取り扱ってなくわざわざ書店まで探しに行くのも億劫で買っていなかったのですが、携帯やタブレット、PCで雑誌を読むサービスがあったので契約してみました。「楽天マガジン」と「dマガジン」で比較検討したところ、ナショナルジオグラフィックがある楽天マガジンにしてみました。契約した後に「ブック放題」というサービスもあったことを知りました。結果としては年間4000円弱で約200誌読み放題で、実際は気になった雑誌しか読みませんが、移動時間などの合間に読むのにちょうどよいです。情報誌や趣味

雑誌について

2018 June

## Magazines



専務取締役 中村 悟志

娯楽などバラエティに富んでいるのでタブレット端末を使用している方が多くなかなか快適です。雑誌によってはバックナンバーを読めるのも良い点です。デメリットは紙媒体の雑誌の全ページを読めるわけではなく、ある程度省かれてしまっている点です。あとは懸賞などのプレゼント企画も紙媒体のみのサービスとなっているようです。月に300〜500円程度のサービスなので、ほぼ雑誌1冊分の金額で多くの雑誌を、しかもスマホなどの端末さえあれば読めるので便利なコンテンツだと感じます。雑誌も休刊や廃刊といったニュースを見かけたりするので、こういったコンテンツによって利益が還元され、出版社が良い雑誌を作り続けられれば良いと思います。

### ぜんごーニュース

乗車中のもしにも備えて、  
アクティチャレンジでは、車載用の  
防災セットを販売しております！

昨今、全国各地で大雪や事故等の立往生が増えています。  
2017年2月、山陰地方を襲った豪雪では、鳥取県内で600台以上の車が最長30時間、新東名高速道路(静岡県御殿場市)では、1000台が5〜6時間立ち往生する状態になっております。  
こうしたトラブルは、いつ、どこで発生するかわかりません。もしもの為に、ドライバーさんの安全安心に車内に一つ常備しませんか？  
詳しくはお問合せ下さい！

通信販売部部长 桜井 道

定価の  
20%引きで  
販売中!!



『コーヒー&キッチン紙風船』

今回で紹介するお店は、宇都宮市宿郷にある「コーヒー&キッチン紙風船」！  
 こちらの店の雰囲気は、昭和を思わせるような喫茶店で、マンガも本も充実していてゆっくり出来ます。  
 おすすめのメニューは、人気のミックスランチも良いですが、やはり看板メニューの「いさおちゃんのオムライス」ですね。  
 チーズ入りのふわトロのとても美味しいオムライスなので機会があれば是非食べてみてください！

貸切部 池田 達也

私の愛読書は、中山七里の岬洋介シリーズです。岬洋介というピアニストが事件を解決していく物語です。全体的話に音楽家の名前が冠されており、『ドビュッシー』『フマニノフ』『シヨパン』そして『ベートーヴェン』その音楽家ゆかりの物や土地そして音楽。間違いなく私の中で中山七里の最高傑作です。

今回紹介するのは、シリーズ4作目『どこかでベートーヴェン』です。天才ピアニスト岬洋介が学生だった頃に人生で初めて解決した事件の話。岐阜県加茂北高校の音楽科に転入し、今まで比べる事なかった才能を岬は無自覚だった。けれど岬は紛れもなく天才だった。周囲からの嫉妬と憎悪、羨望と情景、排斥と白眼、それによって巻き込まれる事件。そして岬は犯人にされていた。あらすじはこんな感じですよ。

私がこの本を読んで一番心に残っているのは、主人公岬洋介の言葉ではなく音楽科担任柵橋先生の言葉です。『頑張らなくていい、目に見える成績だけで人の価値は決まらない。どんな人間にも無限の可能性がある。はっきり言ってやる。努力を放棄するヤツや、根拠のない自信を後生大事にしてるヤツにチャンスはやってこない。』

これはどんな仕事にも言える事だなどと思えさせられる言葉でした。

機会があったら読んでみてください。

集配部 川田 大督

アクティ新聞編集委員 新旧交代挨拶

ご愛読頂きました皆様へ、編集委員を代表致しまして厚く御礼申し上げます。  
 三年間、アクティチャレンジ新聞の編集を担当してきました。社内広報誌ですが、多くの方にお読み頂き、当社がどんな会社かご理解頂けていれば幸いです。  
 編集委員は一新しますが、引き続きアクティチャレンジ新聞をよろしく願います。  
 社長室室長 中村 大輔

この度、アクティチャレンジ新聞を引き継ぐこととなりました。  
 今までの新聞内容を継承しつつ、アクティチャレンジの新たな取り組み、新しいコーナー、お得な情報等を発信し、皆様に喜んでいただけるような新聞づくりを目指します。  
 今後ともご愛読の程、宜しくお願い申し上げます。

新委員より 旧委員より

営業統括部部长 木戸 竜一